

長久手市行政評価票

事業番号	77	事業の名称	放課後児童クラブ事業			担当部署	部	課				
						福祉部	子育て支援課					
基本方針	(3)人がいきいきとつながるまち	分野別項目	(9)安心して子育てができる環境をつくる	施策の進め方	(3)児童健全育成事業の充実	フラッグ	フラッグ項目					
事業の概要	放課後に、保護者が就労等により、留守になる家庭の児童を保護者に替わって預かる。 児童クラブ6箇所(長久手南、下山、長久手、上郷、市が洞、西) 学童保育所4箇所(長久手、長久手長南、長久手北、市が洞)				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	尾張旭市 児童クラブ(市営9箇所)、学童クラブ(民営6箇所) 日進市 児童クラブ(市営5箇所)、学童保育所(民営9箇所) 瀬戸市 児童クラブ(民営12箇所)、せとっこモアスクール(8箇所)						
事業期間	事業開始年度	平成10年度	終了(予定)年度	—	総事業費	総事業費(単位:千円)	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算	
事業の対象(だれ、何に対して)	児童クラブ 市内に住所を有する小学校1年生から6年生までの児童 学童保育所 市内に住所を有する小学校1年生から6年生までの児童					うち	一般財源	13,868	6,621	37,916	5,911	24,131
事業の意図(対象をどのような状態にしたいか)	入所要件を満たす児童をすべて受け入れる。						国費・県費	21,703	23,128	0	25,073	25,074
							地方債	0	0	0	0	0
							その他	0	0	0	0	0
					受益者負担額		12,164	12,699	12,164	13,822	13,424	

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する事務事業	対象(だれ、何に対して)	目的				事務事業の実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価		
		手段(いつ、どのような手段を使って)						H25実績	H26実績	単位	成果指標の目標値	H25予算	H25決算	H26決算の主な内訳(単位:千円)	評価	評価の説明
		4月~	7月~	10月~	1月~											
① 児童クラブ運営事業	市内に住所を有する小学校1年生から3年生までの児童	児童クラブを運営し、児童を受け入れることで、	入所要件を満たす児童をすべて受け入れる。	入所児童数225人、待機31人	入所児童数/申込者数	94.5	88	%	待機児童ゼロが目標	29,403	25,508	嘱託員報酬12,337、臨時職員賃金10,667、賄材料費1,212、損害保険料1,140	B	入所希望者の増加により、平成26年4月1日現在、31人の待機者が発生した。放課後児童クラブのニーズは今後も高いと想定されるため、定員の見直しを図る。		
② 児童クラブ事業委託(学童保育所)	市内に住所を有する小学校1年生から6年生までの児童	児童クラブ(学童保育所)を運営し、児童を受け入れることで、	入所要件を満たす児童をすべて受け入れる。	入所児童数186人、待機0人	入所児童数/申込者数	100	100	%	待機児童ゼロが目標	18,332	16,940	児童クラブ事業委託18,266	A	現行どおり実施していく。引き続き、待機児童が発生しないよう、定員の見直し等を図りつつ、事業を実施する。		
③																
④																

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
	① 児童クラブ運営事業	児童クラブ入所希望者増加のため、定員を改正し実施する。(南40人→50人、下山50人→59人、長久手52人→71人、市が洞64人→70人)		児童クラブ運営事業
			児童クラブ運営事業	国によって示された「放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体化に努める。